



第10回 写真コンクール入選作 「七ツ釜」 技術部地球化学課 高橋 清

## 七ツ釜

ところは佐賀県唐津市の北端。昔から景勝地として知られている。北西九州に広く分布する玄武岩類の1つとしてここに粗面玄武岩熔岩がある。釜とは洞穴のこと。七ツ釜には熔岩に柱状節理が発達し そのモチーフは変化に富んでいる。海水による浸食と節理との組み合わせを全体的に説明しようとしたのがこの写真。

岩肌には 重々しさだけでなく 何かさらっとした面もある。材木置場のようだ ソバのようだ トコロテン……とさまざまな感じを受ける。釜の中から地底の音でも出てきそうだ。この柱状節理の径は30~50cm。

……地質調査所の出版物……

● 地質調査所月報 第15巻 第7号  
報 文

Shun-ichi Sano: Aeroradiometric Survey as a Means of Measurement of Distribution of the Terrestrial Radioactivity Carried out at Tsukuba Area, Ibaraki Prefecture

関根 節郎 望月 常一 阿部 智彦: 岩石中のウラン分析方法  
概 報

非同時計数型ガンマ線スペクトロメータ用検出器の試作(中井・青木)

秋田県北秋田郡大葛地区の地質および放射能強度について(角・松原)

岩手県和賀郡沢内村地域の地質および放射能強度について(盛谷・松原・高橋)

資 料

砂岩中のウランの分布について(黒田訳)

中央カザフスタン クズイルタワーマッシュフの花崗岩質岩石中のウランとトリウムの地球化学によせて(黒田訳)

● 地質調査所月報 第15巻 第8号  
報 文

Yoshihiko Shimazaki & Kiyoshi Isono: Mineralogy of Some Laterite Ores from Sebuku Island, Indonesia

成田 英吉: 北海道メップ岳周辺の花崗岩質マンガン鉱床(1)

——今金鉱山地域の地質と鉱床——

佐々木 実 市川 賢一: 西表島炭田地質調査報告

## 概 報

徳島県吉野川下流域天然ガス徴候踏査結果報告(清島) コロホーム状辰砂の一例(岸本)

北西九州第三紀層の斜層理と堆積(長浜)

## 資 料

中国の地質構造に関する最近の研究(桑野訳)

## No. 122 10月号 目 次

日本の地熱開発と今後の課題  
地熱地帯の地下構造解明への地球物理学の役割  
山陰地方を襲った豪雨災害の概況  
氷見市・能生町の地すべり  
アルミニウム資源①  
地球上に存在しつづけてきた放射能元素  
岩石と放射線Ⅱ

日本水石名品展をみて  
辰砂の故郷 湖南の話

「訂正」120号54頁写真説明中洋内洋佑は河内洋佑の誤植につき訂正します。

地質ニュース 第121号 9月号  
昭和39年9月25日 発行 定価 ¥170 円12

編集 工業技術院 地質調査所  
発行人 林 久 雄  
発行所 株式会社 実業公報社  
東京都千代田区九段4の11  
Tel. (26) 7173・9387  
振替口座 東京 32466  
総発売元 政府刊行物販売所  
東京都千代田区大手町1の6  
Tel. (221) 5570  
印刷所 共同印刷株式会社